

# Art Gallery

## Exhibition Julius Njau & Ulrich Moehwald

### つう 通文化的出会い

## Trance cultural encounter in 2019

1961年にタンザニア連邦共和国のマラング・モシに生まれる。  
キリマンジャロ小学校を卒業後、モシ技術中等学校に進学する。  
芸術家としてのキャリアは、彼が1972年の足の事故に遭い  
2年間の入院生活の中で絵を描き始めたことにさかのぼる。  
初めて彼の芸術に注目したのは、この病院に勤めたフィンランドの放射線科医であった。  
材料を購入し、彼の作品を購入して彼の芸術を後援した。  
1983年、フィンランドで最初の展覧会が開催される。  
早期の作品は具象的で、キリマンジャロの麓に住むチャガ族の  
信仰や昔話をテーマにしたのが多かったが、1984年頃より作品スタイルと技術に  
ドラマチックな変化が起こり、抽象的な作品へと移っていく。  
鮮やかな色使いとともに人々のエネルギーがダイナミックに描き出されている。  
ジュリアス・ンジャウの作品は大阪府、富山県立近代美術館と  
ドイツ・フランクフルトの民族学博物館、ドイツのギャラリー ZAK(現代アフリカ芸術)、  
フィンランドのアモスアンデルソンギャラリー、イギリスのブリティッシュ美術館によって  
収集されている。さらに2002年に名古屋市市長賞を受賞し、  
2003年には富山県の「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」  
文化祭のポスター・デザイン・コンクールの金賞を受賞。  
またジュリアス・ンジャウは「マラフィキ・友情とアート」の創設会員と会長を務めている。

ジュリアス・ンジャウ  
Julius Njau

1951年にドイツに生まれる。  
マルブルゴ大学で社会学、民族学、日本研究と中国研究を学んだ。  
現在中部大学国際関係学部にて、社会学を教えている。  
1974年から写真を撮り始める。  
写真のメイン・テーマは、「ストリート・フォトグラフィー」  
—つまり、人間の生活を日常的な環境において記録すること。  
最近では風景写真も増える。

ウルリッヒ・メーワルト  
Ulrich Moehwald

「Gallery at the Castle」は一般の皆様のご多様な分野のオリジナル作品を月替わりで展示いたします。  
お問い合わせ:アートギャラリー事務局

10  
October  
2019

Gallery  
at the  
Castle



Landscape of  
My homeland  
故郷の風景 I

Ulrich Moehwald  
ウルリッヒ・メーワルト



Landscape of  
My homeland  
故郷の風景 II

Ulrich Moehwald  
ウルリッヒ・メーワルト





Landscape of  
My homeland  
故郷の風景 III

Ulrich Moehwald  
ウルリッヒ・メーワルト



Landscape of  
My homeland  
故郷の風景 IV

Ulrich Moehwald  
ウルリッヒ・メーワルト



drummer  
ドラマー

Julius Njau  
ジュリアス・ンジャウ

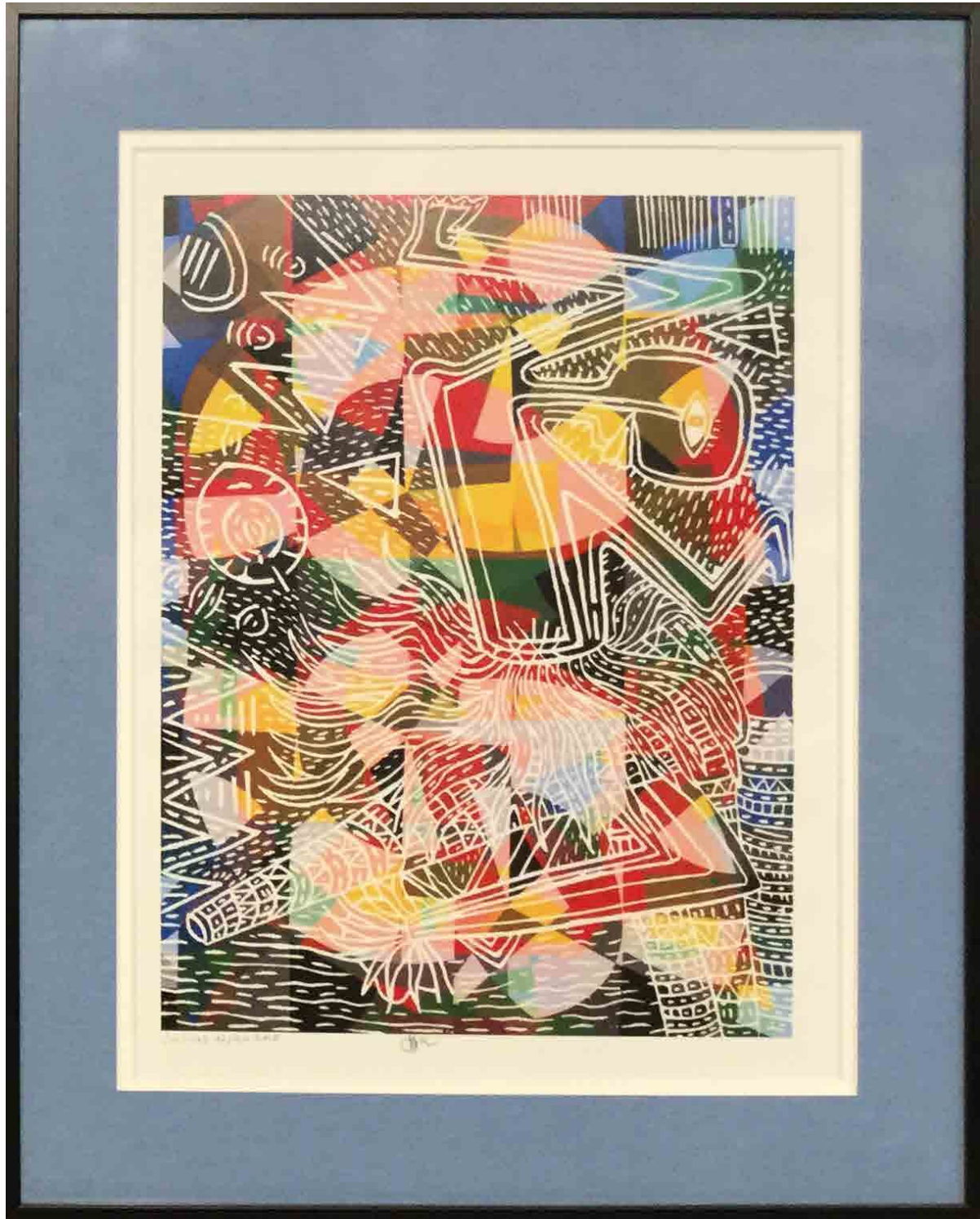




drummer part1  
ドラマー

Julius Njau  
ジュリアス・ンジャウ





drummer part2  
ドラマー

Julius Njau  
ジュリアス・ンジャウ





market at night  
夜の市場

Julius Njau  
ジュリアス・ンジャウ



divorce  
離婚

Julius Njau  
ジュリアス・ンジャウ



ホテルナゴヤキャッスルでは、  
「Art Gallery」  
に芸術的・文化的作品を展示いただける団体を  
プロ・アマ問わず募集しております。  
一般の皆様にアートギャラリーをお貸しし、  
オリジナルの作品を月替わりで展示いたします。